

冬の感染症対策にご協力をお願いします。

現在東京都内では、インフルエンザや感染性胃腸炎が流行しています。

当センターでは、手洗いや手指消毒、マスクの着用を心掛けるなど、感染予防に努めております。

【ご面会の方々へ】

現在、ご面会の皆様全員に、マスクの着用をお願いしております。

また、手指消毒薬を行ってから、病室に入られるようお願いいたします。

発熱、咳などの症状がある方のご面会は、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

【外来患者様へ】

発熱、咳などの症状がある方は、マスクを着用の上ご来院ください。

マスクを着用する			
 <p>マスクをする</p>	くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、ごみ箱に捨てましょう。 マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たりしていると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。		
<正しいマスクの着用>			
 <p>鼻と口の両方も確実に覆う</p>	 <p>ゴムひもを耳にかける</p>	 <p>隙間がないよう鼻まで覆う</p>	
口と鼻を覆う	すぐに捨てる		
 <p>ティッシュなどで口と鼻を覆う</p>	 <p>鼻を付んだティッシュはすぐにゴミ箱に</p>	周囲にかからないよう顔をそらせ、ティッシュなどで口と鼻を覆う	口と鼻を覆ったティッシュは、すぐにごみ箱に捨てましょう。
周囲の人からなるべく離れる	こまめに手洗い		
 <p>他の人から顔をそらす</p>	 <p>石けんを手に洗う</p>	くしゃみや咳の飛沫は、1～2メートル飛ぶと言われています。	くしゃみや咳などを押さえた手から、ドアノブなど周囲のものにウイルスを付着させたりしないために、インフルエンザに感染した人もこまめな手洗いを心がけましょう。